

生活困窮者学習支援事業について

1

1 事業の目的

貧困の連鎖の防止に向け、生活保護受給世帯及び生活困窮世帯の子ども（小・中・高）を対象に、「勉強を教える」だけでなく、学習習慣及び生活習慣の定着・改善や親への養育支援を通じた家庭全体の支援を行い、もって子どもの将来の自立の後押しを図る。

2 支援の方法

受託事業者から家庭に講師を派遣し、個別に学習の支援や進学、修学に関する助言等を行う方法又は施設の会議室等を利用し、複数の子どもへの自習の支援を行う方法により実施(開始年度は平成28年度)。令和4年度は、予算の拡大を図り、事業者数を増加。（2者⇒4者）

3 事業の実施状況

(1) 受託事業者

- NPO法人 プロ家庭教師のネットワーク I WILL
- 公益社団法人 長野シルバー人材センター(教員OB)
- nagano 家庭教師組合 (新規：令和4年度～)
- NPO法人 ITサポート銀のかささぎ (新規：令和4年度～)

(2) 利用までの流れ

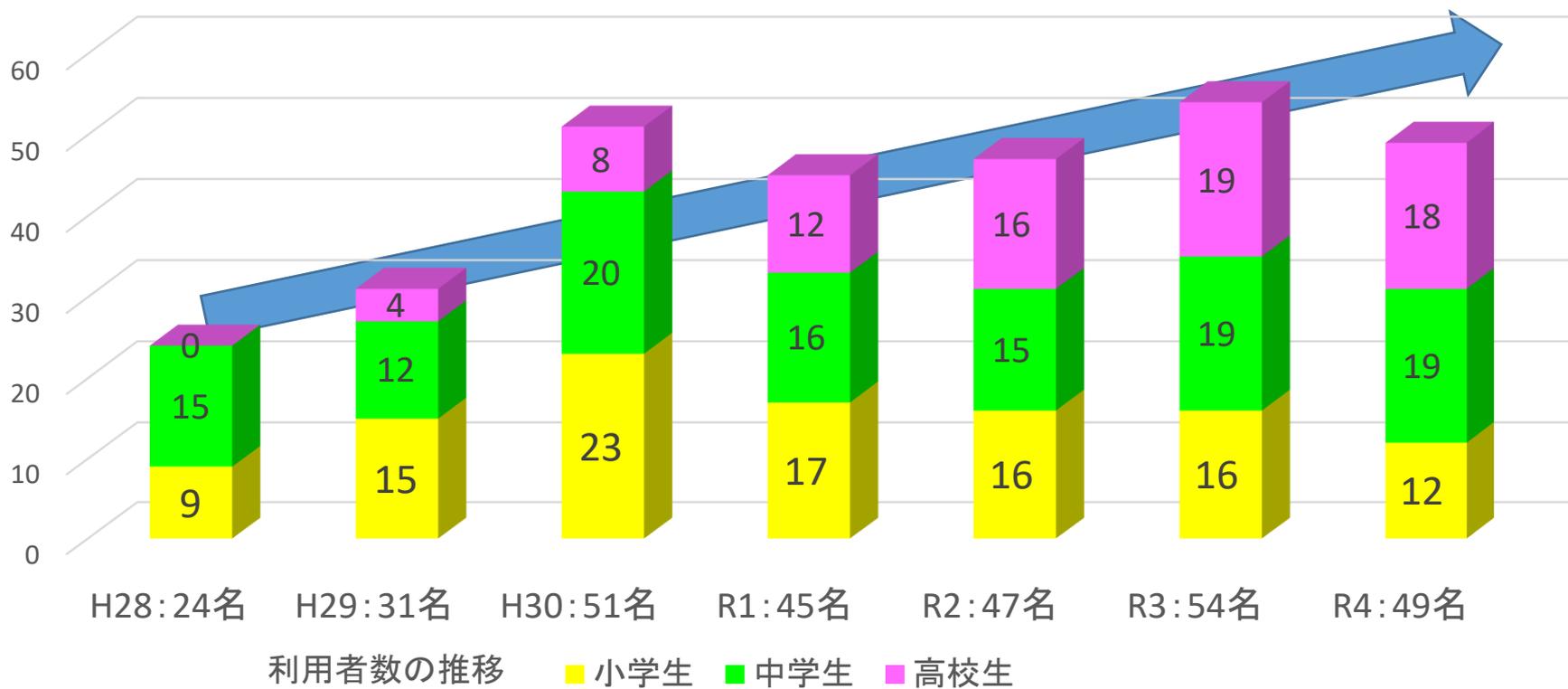
- ① 担当のケースワーカーやまいさほ長野市の職員から対象世帯に事業内容を説明し、当該事業の利用を奨励
- ② 対象世帯から生活支援課あてに利用の申し込み
- ③ 生活支援課において、申込の内容に応じて事業者を選定
- ④ 事業者と申込世帯との顔合わせ、日程やプラン等を決定
- ⑤ 学習支援事業の利用開始

(実施内容)

- 家庭への講師派遣は、月2回、1回当たり2時間
- 会場における自習支援は、月2回、1回当たり5時間開設

(3) 利用者数の推移（生活保護世帯、生活困窮世帯）

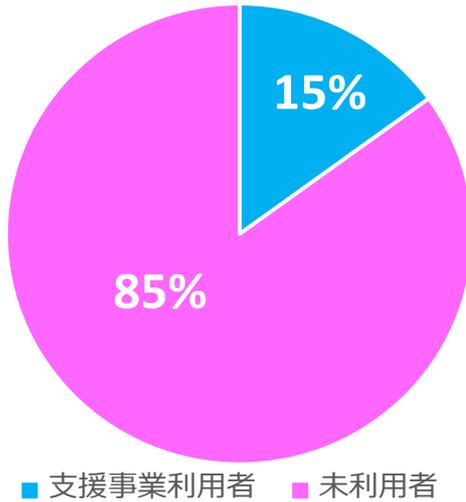
区分	令和2年度			令和3年度			令和4年度（10月末現在）		
	派遣	施設	計	派遣	施設	計	派遣	施設	計
小学生	16	0	16	15	1	16	12	0	12
中学生	14	1	15	17	2	19	16	3	19
高校生	15	1	16	17	2	19	17	1	18
合計	45	2	47	49	5	54	45	4	49



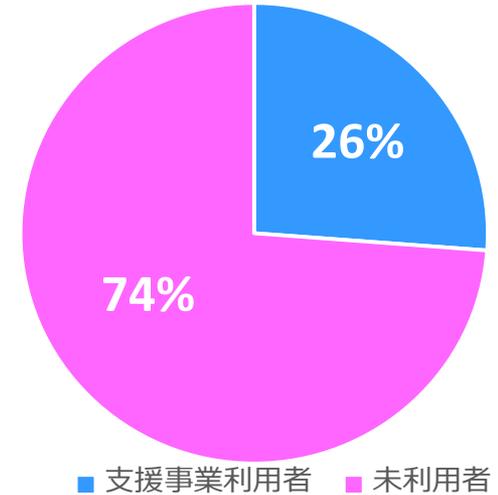
(4) 学年別の利用状況 (令和4年度 生活保護世帯)

※人数は、世帯の子どもの人数

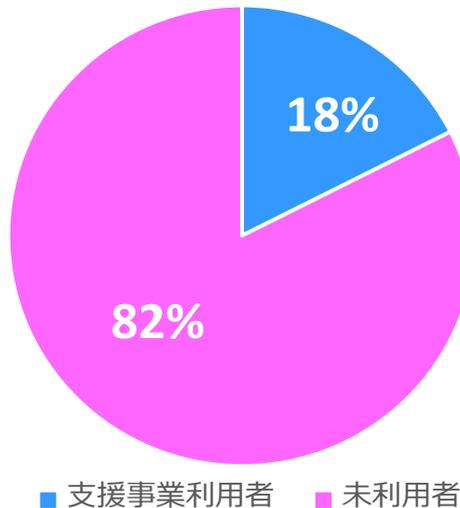
小学生 (4年~6年生) : 40人



中学生 (1年~3年生) : 42人



高校生 (1年~3年生) : 57人



(5) 利用者の傾向

- 一人当たりの利用期間の平均年数は2.8年

- 利用期間の最長は6年間（これまでの累計6名）

小学6年生2名、中学3年生1名、高校2年生1名、高校3年生2名
(令和4年10月現在)

- 中学2年生、3年生から利用を開始している者が多い

全体に占める割合：中学2年生19.0% 中学3年生22.5%

- 小学生の場合、高学年から開始する方が長期利用につながる

4年間以上利用している者の利用開始学年の比率

小学1～3年生25.0% 小学4～6年生37.5% 中学生37.5%

(6) 事業経費

① 事業の委託状況

- 毎年度、事業者と業務委託契約を締結（単価契約）
- 派遣型 一人1回当たり：小学1年生～中学2年生：5,060円
中学3年生：5,500円 高校生5,940円（税込み）
- 施設型 一人1回当たり：小学生～高校生：550円（税込み）

② 予算・決算額

- 令和3年度予算：6,450,000円 決算：4,759,260円
- 令和4年度予算：8,880,000円

③ 事業費の特定財源

- 国庫補助金（生活困窮者就労支援準備支援等事業補助金）補助率：2分の1

☑ 学習支援事業を知った方法

★ケースワーカーやスクールソーシャルワーカー等・・・約95%

☑ 利用の動機、理由

★学習の習慣付けや学校の授業についていくため・・・約50%

★子どもの希望・・・約10% ★高校受験のため・・・約15%

☑ 利用の満足度

★満足している・・・約90%

主な意見

- 学習支援の先生は、家庭の事情や子どもの性格などもご理解くださり、毎回優しいながらもしっかりと接してくださるので、本当に感謝しています。子どもがきちんと勉強するようになりました。根気良くなった気がします。
- 理解出来なかったことが出来たことで、勉強にやる気が出て、テストを頑張っていました。先生との勉強時間に集中できていて、前向きになりました。
- 子どもたちが、楽しく学習できているときもあれば、支援員さんからの学校への登校の促しや家族の係わりについての指摘があると、子どもたちも困惑してしまい、学習支援を嫌がる時もあります。
- 無事高校を卒業し、良い企業に就職できました。お金がなくて塾にも通わせてあげられず、中学時代に不登校になり学習にもついて行けなかったのですが、本当に助かりました。ありがとうございました。